



真 練 怒

会田中学校だより No.7
令和6年10月24日
〒399-7402松本市会田8923
Tel 0263-64-2020
Fax 0263-64-2974)

第72回高嶺祭「流星群～夜空で煌めけ～」感動の2日間でした！

9月27日(金), 28日(土)に第72回高嶺祭が開催されました。本年度は地域の皆様のどなたでもお越しいただけるようにしたところ, 期間中, 地域の皆様・保護者の皆様には200名以上お越しいただきました。お忙しい中, 足を運んでいただき, ありがとうございます。

1日目＜開祭式＞生徒会役員が今年のテーマに沿った高嶺祭プロローグを披露。期待が高まるスタート！

ステージバック



＜意見文発表＞中学生が今の世の中をどう見て, どう感じているか！？

開祭宣言！



1年生 Iさん
演題: 「コメント機能, 要る？」
2年生 Kさん
演題: 「カッコつけていこう」
3年生 Hさん
演題: 「四賀に生きたとは」

＜展示見学＞日頃の学習の成果を展示しました。じっくりと作品への想いを感じながら見えています。



四賀小6年生も見学に来てくれました。



地域の皆様の作品展示もあり, 高嶺祭に花を添えていただきました。ありがとうございます



＜スポーツフェスティバル＞



大縄, 障害物リレー, 台風目, 借り「人」競走, 学年対抗リレー, みんな一生懸命走りました。四賀小6年生も元気に参加してくれました。





2日目<パノラマタイム(総合的な学習)発表> 今年度のグループは「食べ物」「自然」「ものづくり」「お店・産業」

【ふるさと四賀に生きる】をテーマにして一人一人調べてきたことを発表しました。地域の皆様にも大変お世話になり、学習を深めることができ、どの発表も充実した学習を感じさせました。



<3年ダンス発表>3年生体育の授業の成果です！ <生徒会企画～高嶺の奇跡～>個性の輝きがありました。



<音楽会>吹奏楽部, クラス合唱, 全校合唱～精一杯表現しました！心が震えました～



全校合唱！

<表彰式・閉会式> 第72回 高嶺祭フィナーレ。充実した時間だったことが生徒の皆さんから伝わってきました。



閉祭宣言！



一人一人の煌めきが、まさに流星群となった2日間でした。

＜生徒の感想から（3年生）＞

- ・3年間の集大成として無事大成功に終わらせることができてよかった。
- ・この2日間で仲間の大切さ、協力することの大切さに改めて気づけました。仲間がいたからこの高嶺祭をつくることができたんだよなと…感謝です。
- ・先を見通し、計画を立てて進めていくことを大切にしたい。
- ・みんなで協力して最高の高嶺祭を創りあげることができた。
- ・3年生の団結力を改めて知ることができたので、残りの中学校生活もこれを生かしてみんなで最高のクラスにしたい。
- ・自分たちで計画してきたものが、本当に形になって昨年までとは違った楽しさを感じた。
- ・閉祭式の時に「もう終わっちゃうのか」という感じで何か寂しかった。最後の高嶺祭で今までにないとてもいい思い出になったと思う。
- ・音楽会では「僕のこと」という結構難しい曲で正直諦めかけたこともあったけど、少しでも良くしようとしてクラスみんなで頑張ってきたから、本番は自分で歌いながらも感動した。「これでもかっ」ってくらい真剣に歌ったから、このときのことは絶対忘れないと思う。
- ・家族も来てくれて喜んでくれたし、みんなで協力できて最高の高嶺祭にできた。
- ・最後は涙が出そうになりました。楽しかった～。

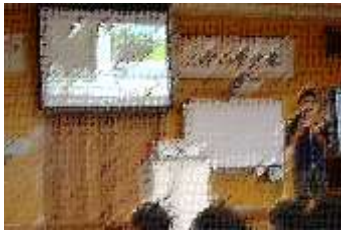
＜保護者の方、地域の方から(感想記入用紙より)＞

- ・一生懸命やっているのが感動しました！
- ・自分たちで作りに上げている文化祭なんだなと思いました。一人一人に活躍の場があり生徒が輝いて見えました。
- ・「心の短歌」は生徒の皆さんの日常が垣間見られて面白かった。
- ・生徒の皆さんが力を合わせて作り上げた素晴らしい高嶺祭でした。一人一人が煌めいていました。
- ・パノラマタイムでの時間は四賀の住民と係わり、細かく課題を調べて、よくまとめられているなあと感じました。子ども達はとても素直で熱心ですね。
- ・地域の少人数の良さ、落ち着き、まとまりが随所に感じられました。全体合唱、最高でした。
- ・いろんな特技や好きなことに自信を持って発表していた姿が素敵でした。
- ・子ども達の成長、学校全体の一体感。
- ・有志発表では生徒の皆さんの個々の輝きが本当に素晴らしかったです。一人一人の持ち味、アイディアがとても良くて感動しました。合唱では一人一人のきれいな歌声が素晴らしいハーモニーを作り出してとても感動しました。
- ・少数精鋭、とても素敵な文化祭でした。一人一人、学年がそれぞれパワー全開。吹部の演奏も東海大会出場、なるほど！！と思いました。
- ・廊下などすれ違うときに大きな元気な声で「こんにちわ！！」と挨拶して清々しき気持ちよかったです。
- ・生徒が真剣に取り組んでいる姿。いつも素敵だと思います。会中から未来へ輝いて羽ばたけ。

保護者の皆さんや地域の方々からたくさんのご感想をいただきました。ありがとうございました。

派遣学習生徒発表

10月9日(水)に松本市の派遣学習で学んできた生徒の皆さんの作文発表を全校で聴きました。



発表作文のタイトル

2年 Oさん

「僕たちのすべきこと」

2年 Tさん

「スイスのホームステイで」

3年 Kさん

「グリンデルワルト村ホーム
ステイ事業を通して」

2年生の Oさんは8月5日～7日の3日間 松本市広島平和祈念式典参加事業へ参加しました。「平和に対して一人一人が理解し、受け止め、行動していくことが大切です。」と話してくれました。

9月15日～20日の約1週間 姉妹都市スイス・グリンデルワルト村 中学生ホームステイ事業に参加した2年生の Tさんは「発表のために松本市を調べて、心の底から松本市を誇りに思えた。」「本気で英語を学んでもう一度行きたい。」と話してくれました。同じホームステイ事業に参加した3年生の Kさんは「日本では見られない風景」「スイスと日本の文化の違いや、英語の重要性などを知ることができた。」と話してくれました。

3人の話をじっと聞いていた全校の皆さん。学校では学ぶことのできない現地に行って感じたこと、思ったことの発表から新たな気づきやものの見方を持つ人も多かったと思います。

<生徒の感想から>

- 今日はお話を聞いて、広島に原爆が落とされたことを次の世代の人たちに伝えていかないとはいけな
いと思いました。短い時間でしたが、発表を聞いて考えさせられるものがありました。
- 原子爆弾は凄く悲惨な出来事なのだと再認識しました。外国へ行った人の話を聞いて英語が大事
だと思いました。話を聞いて、考えが深まって良かったです。